

6月23日（火）～25日（木）

学年懇談会を支える生徒たち

実施できなかった4月のPTA総会後の学年懇談会。2ヶ月遅れとなりましたが、23日（火）より始まりました。初日は第1学年、2日目は第2学年、そして、最終日は第3学年の保護者が体育館に集いました。お仕事や家事でお忙しいにもかかわらず、18時からの会にはどの学年も多くの保護者が集まってくれました。

学年の方針、生活や学習の様子、中止や変更があった学年行事、宿泊体験学習の現状等が学年職員より報告され、長い休校が生徒たちの学校生活にどのような影響を及ぼしているか心配された保護者たちは真剣に耳を傾けてくれました。



どの学年の職員も、引き続き感染症から生徒たちを守ることに全力で取り組み、可能な範囲内で今年度の教育活動を進める決意を伝えました。7月には個別の懇談会も計画しています。家庭と学校が連携して、コロナ感染症から生徒たちを守り、充実した生活を作り上げていきたいと思ひます。

その生徒たちは、この学年懇談会開催にあたって、すばらしい姿を見せました。学年懇談会は連日行われました。会場の体育館にはシートといすの準備が必要です。しかし、どの日も中には体育の授業があり、撤去する必要があります。撤去して翌日に準備する、その繰り返しを生徒たちは進んで実行しました。



24日の昼休みの放送で、1年生の学年主任が次のように全校に語りかけました。

今日は、嬉しかったことと、お礼を伝えたいと思います。

今朝、中央階段下のホワイトボードに、「体育館の片付けを手伝ってほしい。」という内容のメッセージがありました。これは、昨日行われた、1年生の学年懇談会で使用したイスとシートを片付ける必要があったからです。

勉強の質問に行きたい人や、友達との会話を楽しみたい人もいたと思います。そんな中で、2年生の男子2人が真っ先に体育館に駆けつけ、作業を手伝ってくれました。その後は、1年生から3年生までの多くの生徒が体育館に集まり、わずか10分で100人分のイスとシートを片付けることができました。本当に助かりました。ありがとうございました。

急なお願いなど、自分が予定していないことがあったとき、「自分が動くか、動かないか、動いた方がよいと思うけどどうしようか。」と、初めの一歩がなかなか踏み出せないことがありますよね。そう考えると、手伝ってくれた生徒のすごさが分かります。

もちろん、バス通学などで、手伝いたくても参加できなかった人もいます。その人たちも含めて、私たち北中の中には、サッと手伝ってくれた生徒のように、「心遣い」と「自分から」という思いを大切に活動できる仲間がいることが本当に心強いことです。

今日・明日と、2年生・3年生の保護者懇談会が続きます。今朝と同じように、学年関係なく準備と片付けを手伝ってくれると助かります。

これからも、みなさんのすてきな事実に出会えることを楽しみにしています。



2年生の学年懇談会が行われた次の日の朝、そして3年生の学年懇談会が行われた次の日の朝にも、生徒たちは片づけに進んで取り組みました。

学年懇談会も体育の授業も大切にしている生徒たちの思いと、それを実現するために実際に取り組んだ姿を、多くの方にぜひ知っていただきたいと思っています。